

北海道・旭川

# 旭川が生んだB級グルメ『ジュンドッグ』

## 北海道のグルメ といえば……

旭川市は北海道のほぼ中心に位置しており、北海道では札幌に次いで2番目に大きな都市です。夏は暑く気温30℃になることもしばしばですが一方冬は雪も多く、極寒のマイナス20℃にもなり、寒暖差の大きな山々に囲まれた盆地の地形です。観光スポットとしては、旭山動物園が全国的に有名になりました。美瑛や富良野などの景色の美しい町も旭川空港から車で30～40分ぐらいの距離にあります。

北海道のグルメといえば、イクラ、ホタテ、エビなどの海の幸、とうきび、メロン、じゃがいもなどの大地の恵み、ジンギスカン、ラーメン、スープカレー、白い恋人、じゃがポックル……などなど思い浮かべるとたくさん美味しいものがあります。

北海道は『でっかいどう』だけあり、それぞれの街での有名グルメがあるのはご存知でしょうか？

例えば札幌は味噌ラーメン、スープカレー。函館は塩ラーメン、いかそうめん。帯広は豚丼に六花亭のお菓子といった具合です。旭川のご当地グルメといえば、なんととっても醤油ラーメン。旭川に来たら必ず食べるものだと思います。他には塩ホ



チキンカツのジュンドッグです。紙パッケージに包まれているので片手で食べられるサイズです



お店に並んでいるジュンドッグはその場で、手作りのですべて温かいです

ルモンが（地元では）有名なのですが、今いち認知されていないのが現状でしょうか…。

## お米ドッグの店

今回わたしが紹介するのは、王道のご当地グルメではなく、地元では愛されているのに観光客にはまだまだ馴染みのないオススメB級グルメ。お米ドッグの店『ジュンドッグピジョン館』です。

ジュンドッグの見た目はホットドッグのお米バージョンというか、かつ丼を丸めたようなものというか、細長いおにぎりというか…。表現方法は難しいのですが、一度食べたら病みつきになること間違いなしの中毒性のある危険な（美味しい）食べ物なのです。

コシヒカリ100%の美味しいお米にエビフライ、エビの大葉巻、チキンカツ、粗挽きソーセージの4種類の具がそれぞれ包まれており、その場で一本ずつ手作りされているため、お店に並んでいるものはすべて温かい状態です。

初めて食べる人は味が想像できず、皆おそろおそろ口にするのです

が、具を包んでいる衣は秘伝の味付けがお米とマッチして、何ともいえないハーモニーを生み出しています。一度食べるとお土産に持って帰りたくなり、つついりピーターになってしまうのです。

## 間食系B級グルメ

テイクアウト専門で、紙のバックに包まれているため片手でも食べやすく、我が家ではお出かけ前に購入し運転しながら食べたり、冷凍庫でストックし朝ごはんに「チン！」して食べるという感じです。

小腹が空いたときにちょっと食べられる“間食系B級グルメ”なので、北海道に行ったら食べたいものがたくさんあって困っちゃう！という人にも安心です。旭山動物園の待ち時間に食べるもよし、スキーウエアに忍ばせておきスキー場で食べるもよし、富良野に行く車内で食べるもよし。好きな時に好きな場所で食べられます。

ちなみに…「そんな簡単に旭川に行けないよ」という方のためにネットで「おとりよせ」もできるようです♪ (新崎公子・94回記)



ジュンドッグの店 ピジョン館全景。オレンジののぼりが目印です